

岐阜県の プラスチック

写真グラフ・工業組合この一年 1977 12月号



廃プラの再生加工

80社を越え活動を展開

産業活動から排出されるさまざまなプラスチックのうち、比較的まとまりがある廃プラを原料に再生品をつくり出す、プラスチック再生加工が軌道に乗っている。スタートしたのは46

年ごろからで、環境の汚染と資源の枯渇から廃棄物をもう一度資源として活用することによって、環境を守ると同時に資源の節約をはかろうとするものである。

こうした再生加工を営む企業は全国で80社（中部に17社）を越え、規模としては小さいが一つの産業として発展、その加工品も特色を生かした製品（写真）へと質を高めている。

岐阜県プラスチック工業組合会報

明年10月から強制的に

成形加工メーカーにもUL規制

米国向けの家電輸出に暗い影

自動車と並ぶ対米輸出の花形商品である家電機器は、米国ULが定める厳しい安全規格をパスしなければ輸出できないが、明年10月からはブ



ラスチック部品を成形する成形加工工場にも適用される見通しとなった。

これまで材料メーカー、製品メーカーのみの課題であったUL規格が、一挙に成形業者までも取り組まねばならなくなったわけで、早急に業界ぐるみの対策が望まれている。

ULとは民間の安全保証機関

ULとは米国の保険会社が共同で1894年につくった非営利の安全保証機関で、シカゴに

本部がある。電気製品ばかりでなく、あらゆる一般消費者向けの製品の安全保証が、この機関によって行なわれている。

例えば家電製品の場合、この試験所が認定していない機器から火災事故が発生した場合は、保険金を支払わないという制度を生みだした。とくに、1960年代の末に米国各地でテレビが原因の火災事故が頻発してからにわかにクローズアップした。そこで米国の家電メーカーは、こぞってULのつくった規格にパスするような製品をつくり認定を受けた。

米国では最も権威のある規格

UL規格は民間団体がつくった自主規格で、それ自体は日本の電気用品取締法のような強制的な効力もっていない。しかし、米国という国は、国が定めたものよりも、州や市で定めたものの方が規制力が大きい。だから州や市でU



秋元産業株式会社

本社 東京都中央区八重洲5の7
名古屋営業所 名古屋市中村区米屋町2(埼玉ビル9F)
TEL <052> 582-5071

UL規格を法や条例で裏付けたなら、その州や市で販売する製品は、とうぜんUL規格をパスしていなければならない。

米国ではすでに一般消費者を安全保護している最も権威あるものとして認められている。また、国の方もUL規格に対して積極的なバック・アップをしているという。

成形加工には推奨から強制に

現在、日本から米国へ輸出するラジオ、ステレオ、テレビ、ビデオはそれぞれ規格の認定を受けている。これらに使用される材料のうちプラスチックについてもUL-746という規格ができており、各レジメーカーでは同規格へ

の対応は完了している。成形加工メーカーに対しては「取得することが望ましい」という推奨規格の域を出なかった。

つまり、プラスチックに対するULが問題視されていたのは、材料メーカー、家電メーカーの両者であり、その中間にある成形加工メーカー（モルダー）には関係がないものとされていた。それが、いかに材料や最終製品の段階で安全が確認されようと、数多いプラスチック製品のすべてを安全確認することはできないので、実際の部品成形を担当する成形加工メーカーにもUL規格を認定せよという議論がもちあがってきた。

安全保護から厳しさが高まる

いままでULは、成形加工に対しては推奨規格を打ち出していたのが、消費者安全保護の高まりはついにモルダーへの規格にまで格上げせねばならなくなった。現段階では「1978年10月からは取得したモルダーから部品を購入し、使用すること」とするなかば強制規格が出されようとしている。

それもラジオ、ステレオ、ビデオ、テレビというように輸出家電機器の目玉商品のプラス

チック部品を成形するモルダーはすべて規格をパス、認定を得ねばならないという。全国の成形加工業者はもちろん、家電メーカーに与える影響ははかり知れない。

現在、わが国でULの認定を受けたモルダーは京浜工業、富士通化成、高畑工業所、第一化成、ニフコ、矢崎プラスチック工業、ムサシ化工、東京化成工業の8社。すでに認定申請が増え、来年中に認定工場は一挙に増加しそう。



東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区笹島町1-221-2(豊田ビル3F)

化工機課 TEL <052> 561-8341

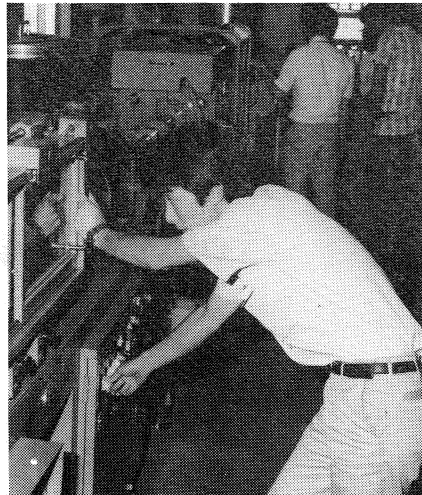
工組この一年

年末回顧写真グラフィ

＜県の発明くふう展
に出品＞9月に産業会館で開かれた同展に特別出品し、業界の意欲を示した。（写真右）

＜西濃で地区大会を
開催＞業界の結束と発展をはかるのがねらい順次各地でも開く。

＜技能検定に5人が
合格＞52年度の検定は工業技術センターで実施された。（下右）





〈プラスチック技術研究会を設立〉岐阜県工業技術センターと当工組が手を結んだ産学協同の事業。会員募集を終わったので、近く本格的な事業活動に入る計画。(写真上)



〈工業組合の52年度総会開催〉5月7日岐阜産業会館で開かれた。ことしは役員改選期を迎え、理事長に選ばれた大松幸栄氏をはじめ、理事12氏、監事8氏をそれぞれ再選した。また、組合員賦課金の改正など各議案も満場一致で可決された。(写真最下段)

〈納土、小川両氏が知事表彰〉52年度総会の席上、東和化成会長の納土一三氏(写真上側)と大栄ライト工業所代表の小川関太郎氏(写真下側)の二氏が県知事表彰を受けた。



岐阜県 中小企業に2融資制度

円高・ドル安や厳

しい不況がいぜん続いているが、岐阜県はこのほど中小企業者向けにつきのような融資制度を設け、利用を呼びかけている。

一つは「輸出関連中小企業緊急対策資金」の融資で、円高・ドル安による為替

差損の負担や受注の減少などで資金繰りの困難な輸出関連中小企業者に、つなぎ資金として融資するもの。融資限度額は個人、会社が1,500万円以内、組合は5,000万円以内。取扱いは年内、とくに必要な企業には53年1月末まで期間延長される。

また、政府系の中小企業金融公庫、国民金融公庫、商工中金でも同じような為替変動対策緊急融資として、融資期間5年以内の長期資金を扱っている。取り扱いは3月末日まで。対象業種は59種で、輸出比率が20%以上の企業に限られる。

年末資金もすでに融資を開始

もう一つは、恒例の「年末資金」の融資。資金需要の盛んな年末に、短期の運転資金を供給するもの。融資はすべに開始され、3月末日まで取り扱われる。限度額は個人、会社が500万円以内、組合は3,000万円以内で、融資利率は年7・1%以内。融資目標額は全県下で3

中小企業者への融資制度

資金名	年末資金	輸出関連中小企業緊急対策資金	中小企業為替変動対策緊急融資
融資対象者	県内に事業所か工場をもち、1年以上事業を営んでいる中小企業者または中小企業等協同組合法などにより設立された組合	左の中小企業者または組合で、輸出比率が20%以上で、円高に伴う為替差損の負担、受注の減少などの影響を受ける方	中小企業者または組合で指定業種(59業種)に属し、輸出比率が20%以上の方
融資限度額	個人、会社 5百万円以内 組合 3千万円以内	個人、会社 15百万円以内 組合 5千万円以内	中小公庫 2千万円以内 国 5百万円以内 商工中金 特に定めなし
融資利率	年7・1%以内	年6・5%以内	通常貸付利率と同じ
融資期間	52年11月1日～ 53年3月31日	1年以内	5年以内
取扱期間	52年11月1日～ 53年3月31日	52年10月17日～52年12月31日(特に必要な方は53年1月31日まで)	52年10月1日～ 53年3月31日
取扱金融機関	商工中金岐阜支店、十六、大垣共立、岐阜相互、県内各信用金庫、県内各信用組合(医師信用組合を除く)の本・支店		中小公庫岐阜支店、国金岐阜・多岐見支店、商工中金岐阜支店

3億1,200万円(昨年度の15%増)を予定している。

なお、これらの融資制度については組合、取り扱い金融機関、県商工課などへ問い合わせ下さい。

マルケイ資金利率を引き下げ

マルケイ資金として親しまれている小規模企業向け国の融資制度「小企業等経営改善資金」の利率が、年7・0%から年6・8%に引き下げられた。

この融資制度は各地の商工会議所および商工会が扱っている制度で、小規模事業者向けには「無担保・無保証人制度」とともに一層有利なものとなった。

国金岐阜支店で年末融資受付

国民金融公庫岐阜支店は小企業者(従業員100人以内)に対して年末融資を実施している。限度額は1,200万円以内、利率は年7・6%で、融資期間は運転資金5年以内、設備資金7年以内。保証人は1人以上。

全国業界ニュース

◎雑貨の品質保証 4月から実施◎

生活用品振興センター（通産省の外郭団体）は明年4月から、消費者対策の一環として日用雑貨製品の品質保証制度を実施することを決めた。方法は品目ごとに品質基準を定め、合格製品に対して同振興センター独自の品質保証ラベルを発行する。

日用雑貨品目はかなりの種類にのぼっているため、来年度はとりあえずイス、机などの木製家具とライターについて実施、さらに少しずつ品目を増やしていく計画。将来は民間の保険会社による保険制度を導入、保証ラベルのついた製品に欠陥があったときには自動的に保険金が下りるような制度を発足させたいとしている。

◎塩ビ樹脂 56年で150万トン◎

塩化ビニール工業協会は、塩化ビニール樹脂の長期需要調査を行ない、56年の内需は140万トン、輸出は10万トンの合計150万トンと推定している。塩ビ業界はこれをポストカルテル策の柱として塩ビ設備の廃棄および凍結を行なうことに決めている。このため56年の需要推定をベースに何十万トン廃棄するかなど構造改善の内容を決める。

なお、塩ビメーカー22社（委託生産4社を含む）は、さる5月13日から塩ビ樹脂の不況カルテルを実施しており、同カルテルの期限が切れる11月末在庫は6万5,000トン程度に達したもよう。

◎アイオノマー樹脂国産化着手◎

三井ポリケミカルはかねてデュボン社（アメリカ）のアイオノマー樹脂（商品名サーリン）を、国産化を前提に輸入販売してきたが、このほどデュボン社との間で技術導入の契約がまと

まった。それによると来年夏をメドに国産化に踏み切り、商品名も「ハイミラン」として販売していくことになった。

同樹脂は食品用はじめ各種包装用や成形品用に適し、さらに耐摩耗性を生かしたゴルフボール被覆、スキー靴などにも適している。

◎三百度に耐える耐熱技術開発◎

東洋生産技術研究所は塩化ビニール樹脂、ポリエチレン、ポリエステルなどの汎用プラスチックを300度C前後まで耐熱化させる技術を開発した。

これはケイ酸塩系の無機物粉末とプラスチックの粉末を混合し、芳香族系の溶剤を加え、80度C前後の温度で架橋反応を起こさせる。さらに硬化剤パージメチルオキシサイドと硬化促進剤を添加し、常温下におくと、目的の耐熱性の高い硬化体が得られるという。

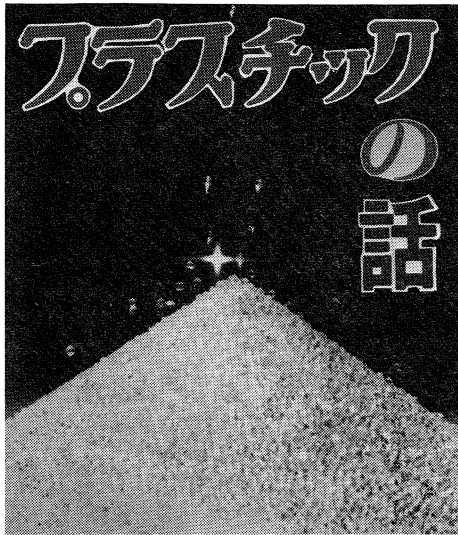
新年を迎える門松の話

雑学事典

師走に入り、街全体に年の瀬のあわたたしさがただよってきた。昔は20日ごろから、家々の玄関の正面や商店の表に門松を並べた。この習慣を松迎えと呼んでいる。もともとは門松だけでなく、その他の正月用のさまざまな木を山から伐ってくる迎春の儀礼でした。

昔は門松は松に限らず、さかき、樅、竹などを立てる地方もあった。なかでも松がいちばん多く使われたことから門松と総称されるようになった。今日では昔の形式だけ真似され、玄関の柱に松の小枝を簡単に打ちつけているが、門松は正月の歳の神が依りつく依代（よりしろ）なのです。





石油は燃やすより原料で使え

プラスチックの石油消費量をもっと身近な例で説明すると、ガソリン100リットルで2,000CC級の乗用車を走らせると、東京一名古屋間を往復するだけでなくってしまします。ところがナフサ100リットルをプラスチックの原料として使うと図に示されたような製品ができるのです。

石油は燃料として燃やしてしまうよりも、化学工業の原料として使用した方がはるかに効率のよいことがお分かりいただけると思います。

プラ容器は車の台数半減

プラスチック容器は軽くて丈夫で持ち運びに便利なところから、容器として広く活用されていますが、このプラスチック容器は、便利だけでなく、輸送用の車の台数が半減することにより、間接的に石油の利用効率を高めてもいるのです。

例えば、しょうゆをガラスびんとプラスチック容器で運んだ場合の流通経費を比較してみよう。しょうゆ1リットル当たりの輸送費が半分になるという結果が出ていますが、それだけでなく液量輸送効率はきわめて改善されます。

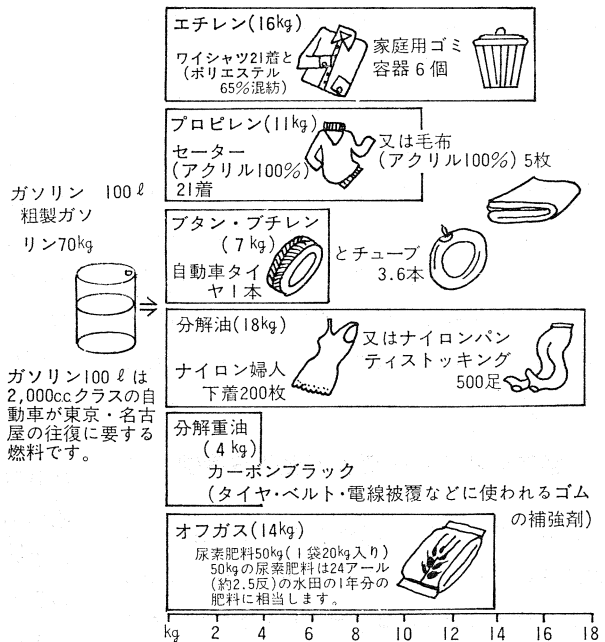
具体的にはプラスチック容器の効率100%に対してガラスびんの効率は51%。ということは、同じ量のしょうゆを運ぶに当たって、輸送車の台数が半分で済むということなのです。

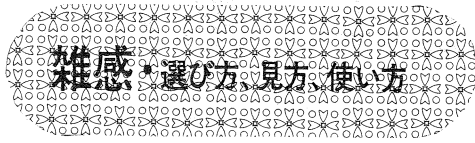
省資源の一端担うプラスチック

車の台数が半分で済めば、車を製造するさいに使うエネルギー、車の消費するガソリンの量も半減することになります。

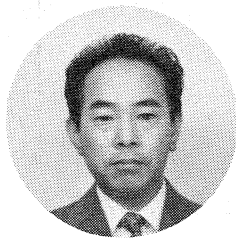
また、交通混雑、排出ガス・騒音による公害も半減されることになります。プラスチック自体が省資源の物質であると同時に、間接的にも省資源の一端を担っているのです。

ガソリン100ℓを石油化学の原料にすると





武藤良雄



「よい車、わるい車を見破る法」「効かない薬、効く薬」「買うまえに調べよう」「医者を選びかた」「間違いだらけの車選び」「これだけは知っておきたい〇〇」等々。私達の日常生活に健康管理に直接、間接に係る物事について問題提起する本が、ベストセラーになっている。このほかにも生活方法、生活様式などの向上を図るための啓蒙と理解を深めるために「税生活の知識」「食生活の知識」「性生活の知恵」等々、生活の知恵に類する本が数多く出回りその情報の過多に驚き、どのように整理、整頓し、考えたらよいか困惑してしまふ。

たしかに現代は情報化時代と呼ばれ、各所で情報が氾濫している。このような社会になると人は受動的人間になり易く、自分の問題を処理選択できにくくなりがちとなる恐れがあるのではなからうか。

情報という空間の中に人間が埋没されると「決めてかかる」ことが多くなり、新しい発見や新鮮な驚きが減少し「ノミがなぜはねるのだろう」「ああ、足があるからさ」という答えとなり「なぜなのか」という追究心や、ひらめきが薄れてくる。(ノミは炭酸ガスを感じたとき、飛びはねるのである)

情報が目から、耳から頭の中に飛び込んでくると、それが根をおろし、先入観化、固定概念

化し、総合判断への誤差要因と化す。物事の判定には、確かに先入観なしに、自からたしかめる重要さを認識しながら、次第に誤りの淵に没入して行くものである。

時には自分の都合のよい情報のみを取捨選択し、また相手に伝えることにもなる。

一般に、多くの情報はたしかに有用といえても、実際には得られた情報と求めたい情報とが微妙に違うことが多く「死んだ情報」となる場合が多い。さらに情報の内容でも、使い捨ての情報と、ある範囲、期間における持続性の情報がある。ある商品を購入して、こんな程ではなかったという話を耳にすることがある。たしかに商品をつくるメーカーは商人なのである。したがって、利益をあげるためにどんな宣伝でもする権利をもっているものである。この点をうっかり忘れてはならない。その反面、宣伝している商品について科学的根拠、学問的根拠について率直に答える義務も存在しているのではないだろうか。

従来の商品情報は、えてして美辞麗句で加飾され、美しく着飾っているものが多かった。

低成長時代といわれ、かつ、省資源、省エネルギー時代の今日、物の考え方が量より質へ転換している。製品の安全性、耐久性、衛生性などメーカーに課せられる責任は、こんご一層重くなってくるものと考えられる。

メーカーとユーザーにおける商品情報の伝達がいかに円滑に、正しく行なわれることが、ますます重要度を増してくる時代となってきた。

情報化時代といわれる今日、情報とは何かということを実際に考え、選び方、見方、使い方についてももう一度見直したいと考えている昨今である。(岐阜県工業技術センター化学部長)

郷土の人たちと共に働く

東海化成工業所を訪問



宇野土岐男社長

12月の工場拝見は東海化成工業所（宇野土岐男社長、従業員18人、資本金1,200万円）を訪問した。工場は岐阜市の北、高富町大桑市洞にあり、一山越えると水栓バルブの美山町という山間地にある。昭和37年に法人化して、ことし満15周年を迎えたが、創業当初から比較的付加価値の高い工業部品の成形加工と取り組んできたことから、毎年、堅実な成長を遂げてきている。

成形工場は山を背に約300平方メートル、それに事務所、倉庫など。施設は圧縮成形機が2機、射出成形機は1オンスから8オンスまでの9機、それに粉砕機、混合機、乾燥機、超音波接着機などが整然と並んでいる。

名工研へ技術指導受けに通う

社長の宇野さんは元役人で、岐阜県視学や県議会の課長などをへて「生まれた郷土のために何か役に立たねば…」と思って、昭和32年に退職した。たまたま三陽電機社長の中川さんと親しかったことから、ネオントランスの絶縁物をつくる仕事を頼まれ、プラスチックと出会ったという。

初めは個人企業として熱硬化性樹脂フェノールを原料に圧縮成形加工した。しかし、製品としては完全でなく、耐熱、耐電圧の面では問題

点も多くあり、名古屋工業研究所へ何回となく訪ねて技術指導を受けるなど、苦労を重ねた。幸わい武家の商法に終わらず、37年に会社を設立、加工範囲も広まり、順次、射出成形機を導入、電機、水道、その他特殊部品を中心に工業部品の成形加工メーカーとして育ってきた。

家内工業の良さをうまく活用

宇野さんが企業経営に当たって、つねに心がけてきたことは「郷土の人々と共に働く場をつくる」ことで、従業員18人は家族と近在の人ばかりという。さらに経営にも参加してもらうため株主になってもらい、会社構成員としての自覚の上に実をあげている。

とくに経営陣は次男の清春氏が工場長として技術中心に努力、三男の隆氏が営業部門を担当、



それに2人の奥さん方が、仲良く庶務、経理を担当するなど、家内工業の良さをうまく活用、経営の安定をはかっている。

いま全社員が一丸となって取り組むテーマは「品質を第一とし、誠実を旨とする経営に徹することだ」という。これこそ山間の中小企業が不況の最中にも脈々と経営できる秘密といえるのであろう。（成形機が整然と並ぶ工場）



□14日にプラ研の総会□
岐阜県工業技術センターと
当工業組合が中心になって設
立準備してきた「岐阜県プラ
スチック技術研究会」は、い
よいよ12月14日午後1時
半から工業技術センターで設
立総会を開き、正式に発足し
ます。当日は役員を選出した
り、事業計画、予算を決めま

すが、そのあと総会記念として工学博士の大島
敬二氏（住友ベークライト重役）が招かれ、プ
ラスチックの将来展望についての特別講演会が
あります。

なお、さる9月いらい広く会員募集が行なわ
れていましたが、会員会社はすでに35社にも
のぼっています。当工組会員外からは金型、家
電、化学など19社が参加されます。

□技能検定で2人が特別表彰される□

ことしの技能検定合格者については11月号
でお知らせしましたが、1級1人、2級4人の
合格者のうち2人が成績優秀者として特別に表
彰されました。

一人は1級合格者の中川徹君（岐阜プラスチ
ック工業勤務）で県知事表彰を、また、2級合
格者の徳村稔君（岐阜プラスチック工業勤務）
は技能検定協会長として表彰されました。

なお、技能検定の合格証授与式は12月21
日に予定されています。

□岐阜と大垣で職業訓練指導員の講習会□

職業訓練指導員の講習会が大垣市青年の家（
大垣市見取町）と岐阜県人材開発センター（岐
阜市学園町2）の2カ所で開かれます。岐阜の
場合は1月の6日間、大垣は2月の6日間で、
いずれも午前9時から午後4時20分まで。

この講習は職業訓練指導員に必要な指導力を
備えてもらうためで、修了者には職業訓練指導
員の資格が与えられます。詳細は事務局まで連
絡下さい。

岐阜県のプラスチック
1977 12月号

昭和52年12月5日印刷

昭和52年12月6日発行

発行 岐阜市六条1337（岐阜産業会館内）

電話（0582）72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松 幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話（0582）47-7231

中部パブリシティセンター

三菱油化株式会社

取締役社長 黒川 久

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)
TEL (03) 283-5689(代)
名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビル5階)
TEL (052) 563-5641(代)

昭和52年7月プラスチック工業統計

〔出所：通産大臣官房調査統計部〕

(単位：重量；t，金額；千円)

品 目	生 産 量		消費量	出 荷			月末在庫量
	当 月	累 計		販 売		そ の 他	
				数 量	金 額		
フェノール樹脂計	20,433	142,193	2,879	17,617	8,001,025	524	14,741
成形材料	4,664	33,701	234	4,576	1,450,967	228	3,225
積層品	5,526	37,781	2,180	3,391	3,947,488	86	4,806
シェルモールド用	2,883	19,231	280	2,414	814,845	204	2,201
木材加工用接着剤	1,860	12,641	101	1,772	208,290	6	465
その他の	5,500	38,839	84	5,464	1,579,435	—	4,044
ユリア樹脂計	48,108	329,807	2,383	44,796	3,855,199	1,459	11,716
成形材料	3,704	30,692	661	3,252	714,184	71	2,177
接着剤	41,166	277,189	1,614	38,420	2,686,412	1,274	6,996
繊維加工用	1,662	11,385	51	1,555	263,559	61	1,924
紙加工用	1,297	8,778	2	1,359	104,096	23	390
その他の	279	1,763	55	210	86,948	30	229
メラミン樹脂計	8,203	58,550	1,371	6,750	3,316,835	383	4,394
成形材料	1,054	7,277	92	1,042	336,691	—	945
化粧板用(1,000m ²)	2,105	14,980	—	—	—	—	—
(t)	727	5,390	—	771	2,095,692	30	848
塗料用	1,528	9,771	559	857	381,846	189	1,024
繊維加工用	360	2,000	8	375	117,650	—	415
紙加工用	58	675	1	107	30,239	—	100
その他の	4,476	33,437	711	3,598	354,717	164	1,062
不飽和ポリエステル樹脂計	12,885	90,287	343	12,253	3,240,017	286	9,406
FRP用	9,984	68,040	247	9,558	2,528,166	217	6,175
その他の	2,901	22,247	96	2,695	711,851	69	3,231
フタル酸樹脂	9,653	61,890	5,329	4,161	1,480,795	575	7,532
エポキシ樹脂	3,965	23,032	267	3,346	1,994,040	—	5,142
けい素樹脂	2,310	14,711	2,380	—	—	—	99
ウレタンフォーム計	11,727	79,262	1,797	10,319	5,409,122	107	3,174
軟質	8,181	54,614	522	7,953	3,924,975	100	2,172
硬質	3,546	24,648	1,275	2,366	1,484,147	7	1,002
ポリエチレン計	128,762	845,121	210	124,791	24,302,314	624	127,245
高圧法	85,836	569,944	71	86,896	16,725,651	31	84,293
中・低圧法	42,926	275,177	139	37,895	7,576,663	593	42,952
ポリスチレン計	74,411	515,769	4,674	67,915	17,907,383	4,514	70,332
成形材料	39,042	275,558	2,384	35,009	7,476,406	4,361	38,546
発泡用	9,943	67,990	2,195	7,951	2,731,165	83	6,556
AS樹脂	4,626	41,627	—	5,073	1,362,353	24	5,179
ABS樹脂	20,800	130,594	95	19,882	6,337,459	46	20,051
ポリプロピレン	41,503	371,672	648	50,131	10,318,479	238	82,482
ポリブテン	1,733	13,460	12	1,585	267,620	—	4,322
石油樹脂	7,715	42,026	1	6,712	849,763	—	8,712
メタクリル樹脂計	7,266	52,400	641	6,739	2,816,830	12	7,811
成形材料	3,445	22,040	427	3,182	1,124,015	—	2,462
板	3,286	26,294	5	3,284	1,598,261	6	4,795
その他の	535	4,066	209	273	94,554	6	554
塩化ビニル樹脂計	84,519	612,860	2,404	86,706	13,448,631	2,283	62,083
ポリマー	78,794	561,519	2,404	80,645	12,207,428	2,283	58,054
コポリマー	2,357	21,642	—	2,882	503,724	—	1,237
ペースト	3,188	29,519	—	3,179	737,479	—	2,792

昭和52年6月プラスチック製品統計

〔出所：通産大臣官房調査統計部〕

(単位：重量；t，金額；千円)

品 目	生 産 量		出 荷			在 庫 量
	累 計	当 月	出 荷 量		金 額	
			累 計	当 月		
総 合 計	1,535,637	268,676	1,584,554	274,255	148,654,281	213,688
フ ィ ル ム (計)	390,720	67,532	387,236	64,837	25,416,322	58,474
軟 質 製 品 (小計)	372,995	64,477	368,956	61,499	24,089,225	55,304
農 業 用	49,871	7,507	51,251	5,112	1,712,283	19,280
包 装 用	221,389	39,375	226,761	40,715	14,165,039	27,556
ラ ミ ネ ー ト	39,952	7,018	39,134	6,734	3,652,722	1,968
そ の 他	61,783	10,577	51,810	8,938	4,559,181	6,500
硬 質 製 品 (小計)	17,725	3,055	18,280	3,338	1,327,097	3,170
シ ー ト	88,332	15,329	88,653	15,335	5,164,362	10,596
板 (計)	54,946	10,037	58,185	10,875	4,096,045	9,093
平 板	32,443	6,003	33,178	5,928	2,738,059	4,683
波 板	22,503	4,034	25,007	4,947	1,357,986	4,410
合 成 皮 革	64,397	10,944	64,204	10,850	7,873,082	6,097
バ イ プ	185,640	36,335	183,866	35,719	8,389,615	26,155
継 手	18,189	3,349	18,430	3,282	1,790,734	4,847
機 械 器 具 部 品	174,103	30,248	186,690	32,415	32,793,541	13,890
日 用 品 ・ 雑 貨	119,357	20,026	141,054	23,999	17,651,493	19,821
容 器 (計)	76,897	13,069	85,545	14,221	8,231,066	12,067
中 空 成 形 容 器	34,351	6,322	35,772	6,530	4,728,147	4,809
そ の 他	42,546	6,747	49,773	7,691	3,502,919	7,258
建 材 (計)	107,659	17,644	109,640	17,903	5,952,743	17,780
雨どいおよび同付属品	19,812	3,551	22,122	3,654	1,769,158	6,384
床 材 料	71,875	11,201	71,886	11,466	2,711,036	9,710
そ の 他	15,972	2,892	15,632	2,783	1,472,549	1,686
発 泡 製 品 (計)	74,467	12,954	74,990	13,082	7,100,957	8,931
板 物	23,253	4,119	22,964	4,110	2,149,337	3,601
型 物	27,823	4,941	29,889	5,231	2,806,670	2,145
そ の 他	23,391	3,894	22,137	3,741	2,144,950	3,185
強 化 製 品 (計)	39,275	6,925	40,663	7,291	7,366,470	6,782
板 物	8,337	1,521	8,410	1,577	1,366,312	1,457
型 物	22,624	4,059	23,578	4,397	4,791,913	4,805
そ の 他	8,314	1,345	8,675	1,317	1,208,245	520
そ の 他 (計)	141,655	24,284	145,398	24,446	16,827,851	19,155
ホ ー ス	20,835	3,519	23,322	3,765	1,748,329	2,385
照 明 用 品	1,816	303	1,860	330	237,290	58
レ コ ー ド	6,352	1,003	5,835	910	3,782,928	941
そ の 他	112,652	19,459	114,381	19,441	11,059,304	15,771
浴 槽 (個)	502,145	88,931	468,046	96,313	—	122,541
浄 化 槽 (個)	68,412	11,562	104,012	18,831	—	10,096

昭和52年6月プラスチック製品品種別生産・構成比

(上段：生産量；t，下段：構成比；%)

	合 計	フ ィ ル ム	シ ー ト	板	合 成 皮 革	バ イ プ 継 手	機 械 部 品	日 用 品 雑 容 器	建 材	発 泡 製 品	強 化 製 品	そ の 他
当 月	268,676	67,532	15,329	10,037	10,944	39,684	30,248	33,095	17,644	12,954	6,925	24,284
	100.0	25.1	5.7	3.7	4.1	14.8	11.3	12.3	6.6	4.8	2.6	9.0
累 計	1,535,637	390,720	88,332	54,946	64,397	203,829	174,103	196,254	107,659	74,467	39,275	141,655
	100.0	25.4	5.8	3.6	4.2	13.3	11.3	12.8	7.0	4.9	2.6	9.2

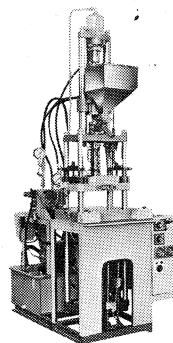
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量 5 グラム (1/6 オンス) より 600 グラム (20 オンス) までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
 ——成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー——

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町 32 番地	TEL(03) 972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木 2 丁目 1 8-2 1	TEL(0482) 51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鏡政所 2 8 番地	TEL(052) 901-5861 番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代) 八王子出張所	TEL(0426) 51-7144 番
九州営業所	TEL(092) 571-2740 番 小倉出張所	TEL(093) 471-1079 番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733 番 城南出張所	TEL(03) 776-2254 番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785 番 沼津出張所	TEL(0559) 22-9610 番

不飽和
ポリエステル
樹脂

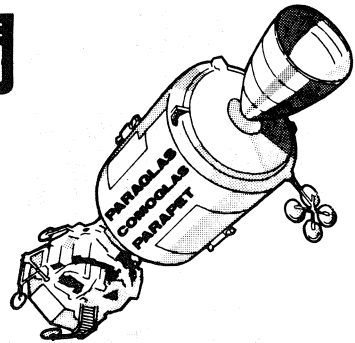
ポリマール®

ポリマール® マット

▲ 武田薬品工業株式会社

本社	大阪市東区道修町 2-27	TEL 06-204-2460
東京支社	東京都中央区日本橋 2-12-10	TEL 03-278-2788
名古屋支店	名古屋市中区錦 2 丁目 2 番 13 号	TEL 052-202-7051

限りなき創造空間 への挑戦



メタクリル樹脂・注型板

パラグラス[®]

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成型材料

パラペット[®]

国産無公害資源“天然ガス”の総合開発分野を
リードする協和ガス化学。その『メタクリル樹脂
製品』は生産量で世界の五指に数えられ、
モノマーから、ポリマーまで一貫生産され、
圧倒的信頼とシェアを誇っています。



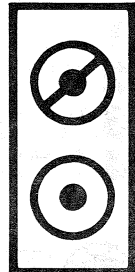
協和ガス化学工業株式会社

本社/〒103 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03)271-3001
大阪事務所/名古屋営業所/福岡営業所/仙台営業所

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100



日本合成コム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

新製品 粒状カラー

ダイカラー グラニュー

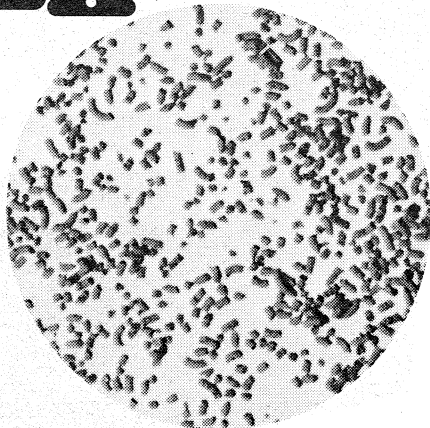


7つの特長

プラスチック着色合理化の決め手——コストダウンに直結する簡易着色法に最適の粒状カラーが「ダイカラーグラニュー」です。従来のドライカラー・液状カラーに比較して、よりすぐれた7つの特長を持っています。

1. 飛散性が少なく職場を清潔に保ちます。
2. 自動計量安定性がすぐれています。
3. すばらしい分散性を示します。
4. ソフトな粒状で軽い攪拌でほぐれます。
5. 直接投入式着色法に最適、カラーブレンド工程を省略できます。
6. 成形品の物性を低下させません。
7. 成形性に影響を与えません。

〈ダイカラーグラニュー〉は現在市販中の大半の自動計量機にそのまま適用できます。



色彩の総合メーカー

大日精化

●名古屋支店……………名古屋市昭和区花見通り2-3 ☎466 Tel 052(831)3211

騒音防止板“LUM-S” 騒音対策コンサルタント

電話一本で貴社の悩みを解決します

防音工事全搬のご相談に応じます

徳山ポリプロ

徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中村区広小路西通り3丁目4番地(新名古屋ビル東館5階)
電話(052)581-1304代

出光

の石油化学製品



◎取扱品目

ポリスチレン
高圧ポリエチレン
中低圧ポリエチレン
ポリプロピレン
ABS樹脂
不飽和ポリエステル
カルブ®
ポリカーボネート

出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331

名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611

大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841

福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎ 092-721-6617



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト[®]

メタクリル樹脂／射出成形材料

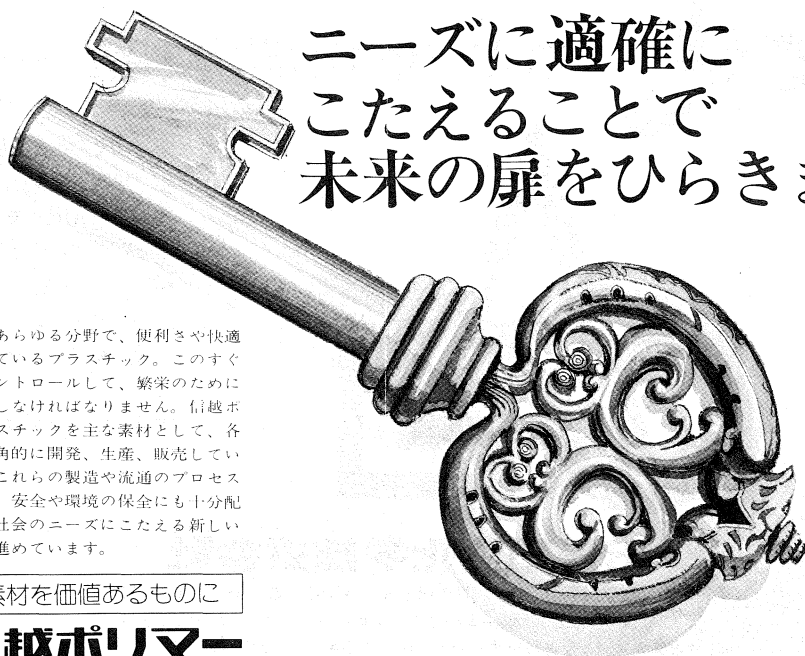
アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



ニーズに適確に こたえることで 未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋市千代田区小笠原西通3-4(新名ビル東館) ☎052(581)4231

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に…

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

NISSEI


1 歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代) 〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(茜ビル) ☎(0582)72-5952

合成樹脂原材料及び機械

KOSHI

日清紡績株式会社代理店
三菱モンサント化成株式会社代理店
ダイセル株式会社代理店
松下電工株式会社代理店
三菱レイヨン株式会社代理店
日本合成化工株式会社代理店
三菱瓦斯化学株式会社代理店
東芝ケミカル株式会社代理店
其他著名メーカー特約販売



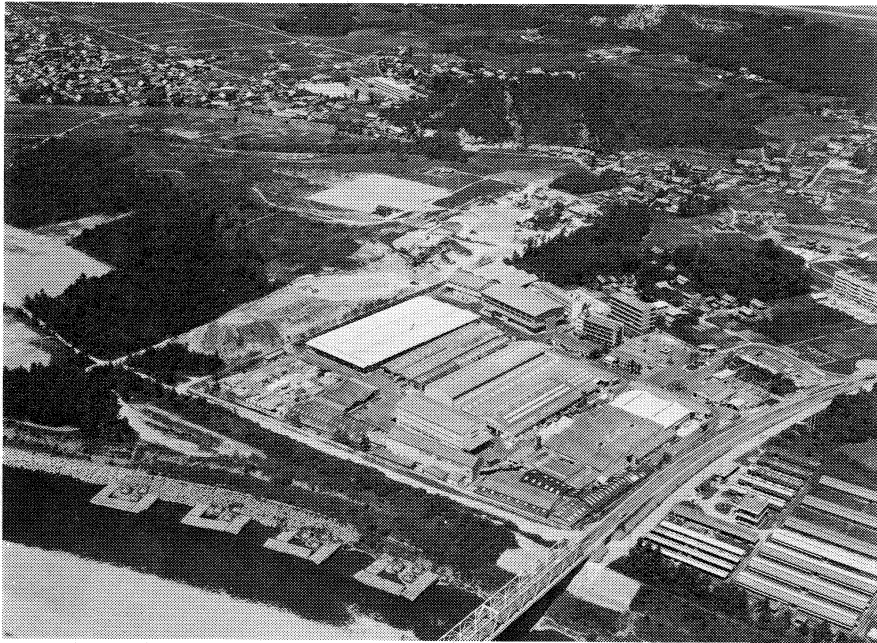
甲子産業株式会社名古屋支店

名古屋市昭和区白金1丁目4番13号
電話 (052) 882-0631(代表)

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮